

- 宮崎市では、森林環境譲与税の創設を契機に、木材利用や普及啓発活用を通じた市民の森林整備への理解の醸成に取り組んでいる。
- 令和3年度においては、以下の取組により普及啓発活動を行った。
 - ・ 宮崎市産材を活用し、市役所市民課の死亡届後の受付窓口（おくやみコーナー）のカウンターパーテーションなどを設置。
 - ・ 令和2年度に市産材を活用して作製したコースターを主に子どもを対象とした市事業の中で配布した。
- 令和4年度においては、引き続き、より多くの市民が木に触れる機会が増えるような取組みを検討する。

□ 事業内容

1 木運醸成事業

- ・ 木材利用や普及啓発活用を通じた森林整備への理解醸成を目的とし、来庁者が触れる機会が多い窓口カウンター等を市産材で作製。

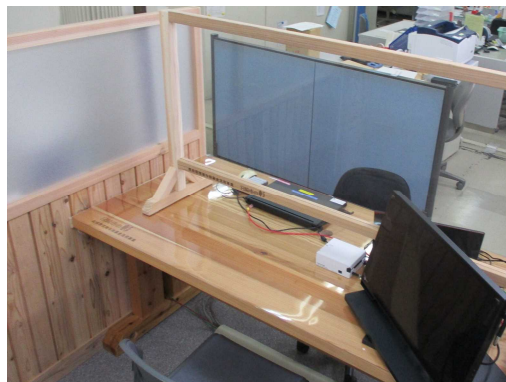
【事業費】812千円（全額譲与税）

（内容）

- カウンターテーブル・・・2台
- パーティション・・・4台
- 飛沫防止スクリーン・・・2台



（1 パーティション）



（2 カウンターテーブル等）

□ 事業スキーム

3 森林体験活動事業



□ 工夫・留意した点

- ・ より多くの市民の方に木に触れる機会をつくるのが目的の一つであるため、来庁者の多い市民課窓口を選定。
- ・ 特にご遺族が死亡後の手続きをする場所であることから、木材を利用することで温かみのある落ち着いた空間づくりを行った。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	91,785千円
②私有林人工林面積（※1）	10,176ha
③林野率（※2）	54.9%
④人口（※3）	401,339人
⑤林業就業者数（※4）	327人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、
※4：「H27年国勢調査」より